

2017年3月2日

各 位

株式会社りそな銀行

## 「内外為替一元化コンソーシアム」における実証実験実施のお知らせ

りそなグループのりそな銀行（社長 東 和浩）は、「内外為替一元化コンソーシアム」（以下、本コンソーシアム）※<sup>1</sup>において、会長行（会長 りそな銀行 常務執行役員 中尾 安志／オムニチャネル戦略部担当）を務めています。

今般、ブロックチェーン等の新技術を活用することで内国為替と外国為替を一元化した 24 時間リアルタイムでの送金インフラ構築を目指す本コンソーシアムにおいて、決済プラットフォームに関する実証実験を実施したことをお知らせいたします。

### ▶ 参加金融機関 47 行と実用化に向けて多面的な検討を実施します

本コンソーシアムでは、今後のビジネス活用を見据え、参加金融機関による商品・サービスのあり方、法的課題等に関し多面的な検討を行っております。今般の実証実験を踏まえ、サービス化に向けて具体的な議論と検討を開始いたします。

### ▶ お客様の利便性を追求した新しいサービスの提供を目指します

りそなグループでは、グループ間 24 時間 365 日振込可能なサービスや 24 時間対応のテレフォンバンキング及び 365 日年中無休のセブンデイズプラザを提供しておりますが、今後も本コンソーシアムでの取組みを通し、従来の全銀システムでの国内送金や SWIFT による海外送金で対応しきれない新たなサービスの提供を目指してまいります。

※<sup>1</sup> ブロックチェーン（分散台帳技術）等の新技術を活用することで内国為替と外国為替を一元化した 24 時間リアルタイムでの送金インフラ構築を目指し、2016 年 10 月に 42 行で発足しました。また、参加金融機関数は 2017 年 2 月末に 47 行となりました。

以 上